

# 吉賀中だより

令和7年12月23日  
吉賀町立吉賀中学校  
(文責：城市)

## めざす生徒像

- 誠実な生徒 【誠実】
- 自ら行動できる生徒 【自主】
- 新たな表現のできる生徒【創造】
- 学び合い高め合う生徒 【連帯】

## 令和7年度 学校教育目標

「自他を大切にし、共に自らの可能性を広げる生徒の育成」

## 2025年（令和7年）がもうすぐ終わりますね



いよいよ2025年（令和7年）が終わりを迎えようとしています。先日今年の漢字として「熊」が発表されました。相次ぐ熊の出没と被害に併せて、中国へのパンダ返還による話題が理由とのことですね。吉賀町においても今年は昨年より少ないとは言え、熊の目撃情報が流れます。生徒の皆さんの登下校を特に心配しています。

また、今年は夏から秋には関西万博の話題がよく聞かれ、キャラクターの「ミャクミャク」は今年の流行語にも選ばれていました。見慣れてくるうちに不思議なもので愛着が生まれてきましたね。

さらに今年は「戦後80年」。太平洋戦争が終結して80年目の節目の年でした。多くの犠牲者と多大な被害を受けた太平洋戦争から80年の歳月を経て、今の日本と日本を取り巻く世界の状況はどうでしょうか。日々の平和で安心な生活は決して当たり前のことではなく、国民みんなで一人一人が守り作り上げてきたものです。今年の終わりを迎えるにあたり今一度平和について考えておきたいですね。

保護者、地域の皆様には本校教育活動に対しご協力・ご支援をいただき今年一年本当にありがとうございました。この一年を振り返ると、生徒たちは皆それぞれに精一杯に頑張ってくれた皆さんの活躍と感動を与えてくれることができました。うまく出来たこと、思い描いたようには出来なかったことなど様々なことがありましたが、その一つ一つのどれもが意味のあることや大切な経験として、これからの糧になっています。

さて、12月25日（木）から1月7日（水）までは14日間の冬休みになります。ご家庭におかれては年末年始慌ただしいことと思いますが、お子様と共に今年一年や2学期を振り返ると共に、お子様が家族・地域の一員としてできることを一緒に考え取り組ませてみて下さい。生徒の皆さんは健康管理や事故防止に十分気を付けると共に、家族・地域の一員として、また新たな年の更なる飛躍のために、今自分にできることは何かを考え時間を大切に充実した冬休みを送って下さい。

## 人権集会をしました

12月10日（水）は、世界人権デー。本校ではこの日に合わせ「人権集会」を行いました。

- ・思いやりや共感的な理解力や人間関係を育む。
- ・自他を認め合い、お互いを大切にすることを養う。
- ・人権が尊重される学校生活を築くために、自分に何が出来るか考え、行動に移すきっかけにする。

をねらいとし、テーマは「自分や仲間を大切にしていくために、これから大事にしていきたい行動や思いを考えよう」と具体化して生活委員会が中心となり全校生徒で取り組みました。

人権集会は前半・後半の2部形式で、前半はワークショップを行いました。生活委員会が人権劇を行い、鑑賞後全校生徒が縦割りグループに分かれ、テーマについて各グループで話し合い考え合いました。その結果を各グループが発表し合い全校生徒で共有しました。驚いたのは、各グループの発表の際、「〇〇〇することが大事です」と発表した後に、そう考えた理由も併せて説明していたことです。これは建前や思いつきでの発表ではなく、真剣に考えたという現れだと感じました。それぞれのグループの一つ一つの考えにとっても感心しました。

集会後半は、稲田彰先生による講演でした。「人間関係力を育てよう」と題して、今もこれからも人生を歩む中で必要であり大切である



人間関係の基本原則を、生徒に分かりやすく楽しくお話いただきました。より良い人間関係をつくるためのスキルもお話しになり、生徒は集会の前半で考えたことと結びつけながら我が事として捉えることが出来た様子でした。今回の人権集会を元にこれからはしっかりと胸を張って誇れる学校生活に全校生徒で取り組んでいって欲しいと思います。生活委員会の皆さん、お疲れ様でした。



## 2年生修学旅行

2年生は、11月19日（水）～21日（金）の2泊3日、吉賀町内の3中学校合同による修学旅行に行ってきました。旅行先は東京方面で、

- ①東京都の歴史・文化にふれることにより、自分たちの住んでいる生活や文化について考え広い知見と豊かな情操を養う。
- ②平和学習について、事前学習や見学を通して理解と関心を深め、人権意識を高める。
- ③集団行動に必要なルールやマナーを学び、責任ある行動の大切さを知る。
- ④宿泊を伴う活動を通して、互いを理解しあい友情を深め楽しい思い出をつくる場とする。

という4つのねらいをもって出かけてきました。

1日目朝、七日市のバス停に集合した6人は皆元気な笑顔と少しの緊張感のある表情で、初めて乗る飛行機や初めての東京、たくさんの初めて体験することにワクワクとドキドキが同居している様子でした。初日の目的地のメインは東京ディズニーランド。男の子ばかりの6人はほとんど一緒に行動していたようですが、TDLのファンタジーなムードを満喫できたようです。

2日目は平和学習として、関東大震災の資料館と東京大空襲戦災資料センターの見学へ。戦災資料センターでは語り部さんのお話を聞き、詳しく生々しい被災の状況や戦争の痛ましさを痛感することが出来たようです。その後は班別自主研修をスタート。2班に分かれて事前に調べて計画していた研修や目的地への到達など、迷いながらも全員無事に終えて宿舎に帰着しました。宿舎到着後、全員で月島のもんじゃ焼き体験にも地下鉄を利用して出かけましたが、行き帰りは通勤ラッシュの満員電車を体験しました。もんじゃ焼きは楽しくおいしく食べることが出来たようです。

3日目は、国会議事堂や東京スカイツリー、日本科学未来館を見学後、飛行機にて萩・石見空港へ。飛行機の出発が機材トラブルで30分遅れましたが、全員無事にそして楽しく旅行を終えることが出来ました。たくさん見聞をしてきましたので、ねらいのようにこの学びを今後の生活に活かして欲しいと思います。

## 手話講座

2年生が修学旅行中の11月21日（金）には、1・3年生が手話講座を受けました。吉賀町が昨年3月に手話言語条例を制定したことを契機に、この講座は昨年度に続く2回目です。当日はあゆみの里から さんにお越しいただき、「聞こえないこと、聞こえない人のこと」をわかりやすく伝えていただきました。生徒は、多様性を学び共に生きること



語り部さんの話を聞いたときはとても悲しい気持ちになりました。語り部さんは記憶にあることを話してくださりましたが、とても心が痛くなる話ばかりで、今生きている私からしたら信じられないようなお話でした。戦争の過酷さや怖さが分かりました。



の大切さを感じとった様子で、他人事ではなく自分事として手話や筆談で自分の思いを伝えようとしていました。お陰様で生徒一人一人が心に響く貴重な体験をすることができました。

手話講座で耳の聞こえない方とのコミュニケーションを学びました。手話や口話などで会話したり、ジェスチャーや筆談をしたりして、コミュニケーションの仕方がわかりました。日常で使う手話も学ぶことができ、とても嬉しかったです。今回学んだことをこれからの日常生活で使っていきたいと思います。

手話について学ぶことも耳が聞こえない方と話すことも初めてで、すごく良い経験になりました。コミュニケーションをとる時には、口話や筆談指さしなど手話以外にも手段があるということがわかりました。あいさつや自分の名前が手話でできるようになって良かったです。これからの生活で耳が聞こえない方と関わる時には今日学んだことを活かして自分でできることをしていきたいです。

もつと同時に、仲間と協力し心を合わせる素晴らしさを実感することができました。



## R8年の新生徒会長です



生徒会役員任期の満了に伴い令和8年の生徒会長選挙を行いました。12月16日(火)に立会演説会と投票を行い開票の結果、2年生の さんが令和8年新生徒会長に選ばれました。立会演説では「笑顔で毎日の生活を送れる学校」「地域・保護者・先生への感謝の気持ちを大切にすること」を公約として掲げましたので、今後の取組に期待しています。

この度生徒会長を務めることになり、大きな責任を感じています。僕はみんなと楽しく笑顔でいることが好きなので、生徒一人一人の声を大切に、生徒会役員や先生方と協力しながら学校全体が明るく過ごしやすいよう、最後まで責任をもって取り組んでいきます。

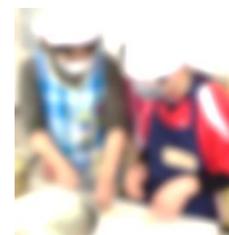
## 3年生郷土料理教室

3年生は11月21日(金)に食生活改善推進員さん(食改さん)や役場の方、七日市公民館の方にお越しいただき、ふれあい郷土料理教室を体験しました。吉賀町の郷土料理と一緒に調理しおいしくいただきました。メニューは、煮ごみ、けんちん汁、こんにゃくの白和え、角寿司で、昔から各家庭で作っていた懐かしい料理ばかりです。食改さんと一緒に作りふれあうと共に、ふるさとの味をしっかりと味わうことができました。



酢飯はあまり好きではなかったけど、自分で作った角寿司は8つ食べられました。難しいかと思ったけど、食改さんと一緒にやるとすぐにできたので楽しかったです。

今までちらし寿司は、家や祖母の家で作ったことがありましたが、角寿司は初めて作ったのでとても楽しかったです。角寿司を作るための道具があることを知って驚きました。乱切りの仕方を知らなかったけれど、今回知ることができました。いただいたレシピを見ながら家でも作ろうと思います。



## 表彰を受けました

おめでとう!

- ◇鹿足郡図画展  
優良賞                      さん(1年)                      さん(3年)
- ◇全島根小・中図画作品展  
入選                          さん(2年)                      さん(3年)
- ◇中学生人権標語コンテスト  
入賞                          さん(2年)                      さん(3年)
- ◇社会を明るくする運動作文コンテスト  
吉賀町教育長賞                      さん(3年)(後日広報よしかに掲載されるとのことです)



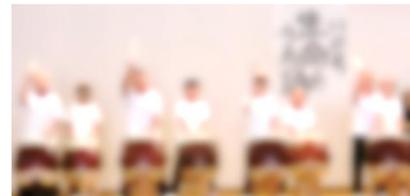
## 1年生福祉体験と和太鼓発表

さん、さん、さんにお世話になりコウヤマキギャラリー、自生林を見学しました。大変お世話になりました。車椅子体験では実際に車椅子を押したり座ってみたりして、車椅子利用者の目線で様々なことを考えることができました。コウヤマキギャラリーでは、生徒はコウヤマキのゆっくりとした成長と「マキぼっくり」の存在に一番驚いていたようです。

11月19日(水)に、1年生は社会福祉協議会の方にご協力いただき車椅子体験を、11月20日(木)には

一番心に残ったのは、コウヤマキは10年で1メートルしか伸びないことに驚きました。帰りに寄ったコウヤマキはものすごく大きく、木の生命力のすごさを感じました。もっと多くの人にコウヤマキのことを広めていきたいです。

1年生は、今年度これまでの福祉体験学習でお世話になった施設の方、地域の方々(福祉協議会、七日市デイサービスセンター、七光保育所、六日市保育所、みろく苑の皆さん)に感謝の気持ちをお伝えしようと、皆さんをご招待して和太鼓演奏発表を本校体育館で行いました。先月の文化祭においても発表しましたが、その後更に練習を積み重ねた、今福優さんの「生命の詩」の演奏をしました。さんの力強い号令とさんの打ち下ろしに続き、ソロパートや16人が心を一つに合わせた感謝の気持ちを込めた和太鼓の演奏はいかがだったでしょうか?お陰様で生徒たちはお世話になった方々への感謝の気持ちを



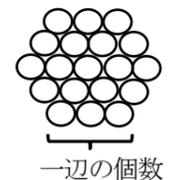
## 数学の問題です



昨年度も出題しましたが、今年も12月号では数学の問題を出題します。簡単そうなのですが意外と苦戦します。お時間のあるときに考えてみてください。

### 【問題】

オセロゲームのコマを右の図のように正六角形の形状に並べます。例えば、「一辺の個数」が3個のときは、右の図のようになります。並べたコマの全体の個数は19個ですから、「一辺の個数」が3個のときは「全体の個数」は19個ということになります。



- それでは、
- ① 「一辺の個数」が6個のとき、「全体の個数」はいくつになるでしょう?
  - ② 「一辺の個数」が21個のとき、「全体の個数」はいくつになるでしょう?

\* 数学の先生に聞いてはいけません! 小学6年生ならば計算して求められますよ(小学5年生の3学期に学習します)。「分かったー!」という人は校長室に説明に来てください。いろいろな考え方があります。  
\* しまね数リンピック(中学生が数学の技量を競う大会です)に以前出題され、数年前に「フォトしまね」にも掲載されたものをアレンジしました。ご存じの方もいるかも知れませんね。